

9月23日第2回八景中学校区部会グループ協議の概要

テーマ「学校の再編に伴い懸念される課題について」

1 保護者グループ

- ①行政案に沿って前向きに考えていきたい。その中で、具体的な課題について検討すべきである。
- ②行政案は、上野台中・八景中の両方にとってプラスになる案である。現在2校が抱えるそれぞれの課題を再編を通して解決していくことが重要である。
- ③一定の学校規模を確保することで教職員数を確保していくことが、子どもの教育の充実につながると考える。
- ④2校の子どもたちのためにも、可能な限り早い時期に再編すべきである。合意形成から統合までのスケジュールを示してほしい。
- ⑤行政案およびそれ以外の再編案について、上野台中校区のみなさんがどのように考えているのかを知りたい。そのために、今後、上野台中・八景中の合同での協議の場を持ってほしい。

2 地域グループ

- ①上野台中校区部会では、複数の再編案について協議されているようだが、三田小校区としては行政案が良いと考える。
- ②三輪小校区としては、新設校の具体的な場所について、ある程度の見通しがないと、賛否が示しにくい。場所は八景中の生徒が徒歩又は自転車で通学可能な場所で、現校区の中心部より上野台中寄りが良いのではないかと。
- ③松が丘小校区としては、八景中より近くなれば異論はない。自転車通学路の安全整備をお願いしたい。遠い方の生徒のケアとして、交通手段、部活動に配慮し負担軽減を図る必要がある。
- ④スクールバスを主とすると路線バスの減便やなくなることも考えられるが、生徒の通学・教育活動に支障等、生徒が不便とならないように配慮願う。自宅から計算すると通学時間が1時間を超える場合も想定される。生徒の過度な負担にならないように場所を選定してほしい。
- ⑤この2回保護者と地域が分かれて協議したので、今回は、合同で話し合う場を持ちたい。